

1. 本日のWGのすすめ方

本日のWGは、地先の課題モデル（約 50 分）、家下川モデル（約 40 分）と本川モデル（約 40 分）の 3 部構成で行ないます。

- 1) 開催日時 : 平成 25 年 12 月 20 日(金) 18:00~20:30
- 2) 会議場所 : 豊田市職員会館 2 階 第 1 会議室
住所 : 〒471-0025 愛知県豊田市西町 2 丁目 19
電話 : 0565-34-1933
- 3) 参加対象者 : 市民・関係団体・学識者・行政

地先の課題モデルワーク 18:10~19:00 (約 30 分)

これまでの活動を振り返り、地先の課題モデルの現状と課題について、**わかったことを確認**し、課題解決に向けて**今後検討する必要があること**などについて、意見交換を行います。

家下川モデルワーク 19:00~19:40 (約 50 分)

家下川における活動団体の**今年度の活動状況を確認**した後、これまでの活動を振り返り、家下川モデルの**課題解決に向けて、わかったこと、今後検討する必要があること**などについて、意見交換を行います。

本川モデルワーク 19:40~20:20 (約 50 分)

矢作川本川について、**今年度新たにわかってきたこと**について**情報共有**した後、市民や矢作川流域圏懇談会として、**瀬・淵、ワンド**など川のあり方、**理想像、方向性等**について意見交換を行います。

次回以降のWGについて 20:20~20:30 (約 10 分)

次回以降のWGの活動日時・内容について調整します。

- 第 4 回川の地域部会
候補日 : 1 月 16 日 15 時~17 時
- 1 月以降のWG、勉強会等について
(※次年度までに検討すべきことがあれば、WGの開催を検討。)

2. 各モデルのすすめ方

各モデルワークの意見交換のすすめ方は、以下に示すとおりです。

(1) 地先の課題モデルワークのすすめ方

- 1) これまでの活動の振り返り（事務局より説明）
 - － 第2回全体会議で示された課題と解決の方向性の確認
 - － 地先モデル2回（9月22日開催）で議論された主な内容
- 2) 報告
 - － 矢作川研究所の専門家リスト
- 3) 意見交換
 - 「第2回全体会議で示された課題と解決の方向性」を元に意見交換します。
 - 視点1：これまでの検討でさらにわかったこと、わからないこと
 - 視点2：今後、優先的に検討が必要なこと（次年度、取り組むべきこと）

(2) 家下川モデルワークのすすめ方

- 1) これまでの活動の振り返り（事務局より説明）
- 2) 報告（阿部氏より説明）
 - － 上郷2期地区排水計画の説明
 - － 矢作川本川移動阻害改善効果
 - － 第5回家下川リバーキーパーズの活動報告
 - － 草の植付け、ブロック水制・堰、越冬マス等の設置効果
- 3) 意見交換
 - 視点1：家下川モデルの課題解決に向けてわかったこと
 - 視点2：今後、優先的に検討が必要なこと（次年度、取り組むべきこと）

(3) 本川モデルワークのすすめ方

- 1) これまでの活動の振り返り（事務局より説明）
- 2) 報告
 - － 矢作川本川の外来種の現状について（内田座長、矢作川研究所より説明）
 - － 合流点段差（安永川、加茂川）について（豊田市、事務局より説明）
 - － 整備後の白浜工区の経過について（事務局より説明）
 - － 樹林伐採工事の状況について（事務局より説明）
- 3) 意見交換
 - 視点1：流域圏としての目標設定について
 - 視点2：本川モデルの課題解決に向けてわかったこと
 - 視点3：今後、優先的に検討が必要なこと（次年度、取り組むべきこと）